

性差ではなく 個人差で生きられる社会を



5人姉弟、9人家庭で育ちました。祖父と父は別室で食事。兄だけはお頭付きの魚。母は朝早くから、夜は和裁をするなど働き詰めの生活。祖母とのあつきもあつたようで、幼い私たちを連れて実家に帰ることがありました。母は幸せなのか。女性も経済的に自立しないと離婚は出来ないと、子どもながらに性差を意識した最初でした。

佐倉市の歴史民俗博物館の「性差（ジェンダー）の日本史」という企画展示を友人たちと見に行く機会がありました。今回の膨大な展示資料に消化不良を起こしたまま帰宅しましたが、心に残ったことを書いてみます。

「古代」卑弥呼の時代には性差はなく、律令制とか明治政府など近代化していく過程で、女性が排除され、男性は権力を得、女性は性の対象として商品化されたことを知り、衝撃を受けました。

それ以降、男は仕事、女は家事、育児に。つまり、良妻賢母を求め続けられました。しかし、農業や紡績産業を支えたのは圧倒的多数の女性だったそうです。



ようやく、戦後になって「男女同一賃金」が提起され、女性の地位向上の運動が進みました。GHQから派遣された女性の尽力や労働省婦人局で働いた女性たちの働きで。

さて現在はどうか。女子社員はお茶汲みと言われた時代は終わりましたが、非正規雇用が多く、セクハラを訴えると誹謗中傷

される現実。女性議員は圧倒的に少数。まだまだ課題が山積んでいます。でも、世界的にみたら、新型コロナのパンデミックで苦しんでいる中、スウェーデンや台湾といった女性のリーダーの国では感染拡大を抑え込んでいるではありませんか。

「命が一番大事」とぶれることがないからだだと思います。浦安市でも家庭を持った女性議員が活躍し続けているのではないですか。

女性は男性より劣るということは決してないと希望が持てます。

若い人たちには、違う性を認め合いながら、家庭や社会を変えていって欲しいと夢を託します。（堀江在住：K.I）

みせ麻里市議・議会報告

コロナ禍「見える市政・身近な市政・みんなの市政」実現へ！今年もがんばってまいります！



年末の生活相談の中で、中学生のいる生活保護世帯で就学援助を受けていても、修学旅行や卒業アルバムなどの積立金を学校に月々1万円納めるため、家計を圧迫していることがわかりました。

就学援助は憲法26条、教育基本法4条、そして学校教育法19条で「市町村は必要な援助を与えなければならない」と定めています。

これまで、就学援助制度の拡充と改善をみなさんと共に取り組み、議会でも求め、給食費の支払いの免除や入学準備金を入学前に支給されるように改善してきました。今後は、積立金を納め、行事終了後に実費分が支給される仕組みから、積立なくても良い仕組みに改善する必要があります。

市民団体の要請や日本共産党のとりにくみに応え、12月22日に厚生労働省はホームページ上で積極的な広報を始めました。ホームページには「生活保護を申請したい方へ」という題名で「生活保護の申請は国民の権利です。生活保護を必要とする可能性はどなたにもあるものですので、ためらわずにご相談ください」と掲載し、相談先の全国の福祉事務所の一覧や「持ち家がある人でも申請できます」など生活保護に関する「よくある誤解」の解説も載せています。

#生活保護は権利 今年も改善を求めていきます。



もしかしてコロナ…？

どうしたらいいの？ 浦安市編

突然の高熱…！持病もあるし、とても心配。そんなとき、いきなり病院に行ってもいいの？ 12/17、市の健康増進課で聞いてきました。

まずは電話を

- 1 かかりつけ医に電話する
- 2 かかりつけ医がない人は、近所の公共交通機関（バスなど）を使わずに行ける病院に電話する
- 3 市のホームページで公表している、コロナの検査体制が整っている以下の医療機関に電話する

浦安中央病院 ☎352-2115

新浦安クリニック ☎355-8511

新浦安虎ノ門クリニック ☎381-2090

よつば内科クリニック ☎712-7812

浦安中央公園クリニック ☎314-1771

深夜、早朝などは千葉県が委託したコールセンターへ
24時間土日祝も対応

☎03-6747-8414



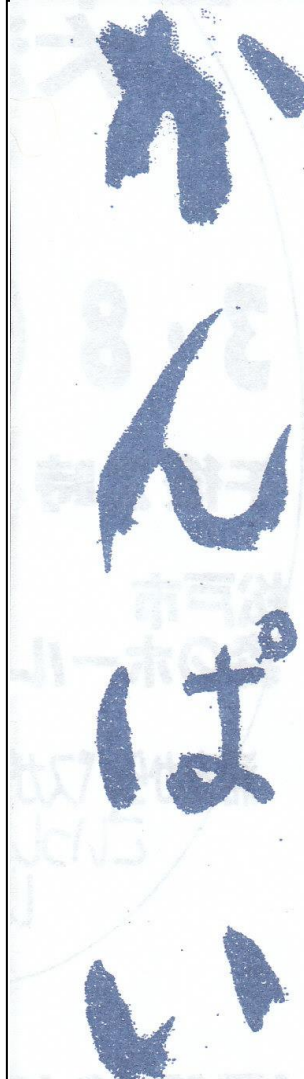
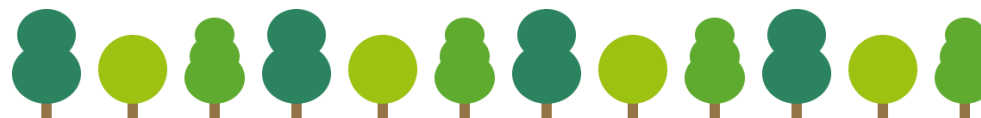
この流れで受診→検査→「陽性」となった場合は
保健所から以下のような指示があります

- 自宅待機 ●ホテルでの療養者（成田、市川など県内数カ所のホテルで。どこに行くか、どの移動手段を使うかも保健所が指示、手配します） ●入院の場合は救急車等の移動手段で。保健所の指示と手配で。



浦安市の最新情報はこちらから→

（この情報が必要にならないことを願って 東野在住：井原めぐみ）



Cheers!



日本共産党浦安南部
後援会ニュース 53号
2021年1月発行
発行責任者：堀内勝利
Tel&FAX:354-7815
【部内資料】